

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	36_徳島県
市区町村名	
自治体区分	都道府県

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
36000徳島県	②学校と地域の課題	04 高校・特別支援学校における地域連携の強化	県立学校のCS導入率は100%であるが、学校運営協議会の取組の悩みを抱えている学校もあり、学校運営協議会制度の質的向上が課題となっている。	昨年度もCS推進研修会を実施したことで、学校運営協議会制度についての理解をさらに深めることができた。	・CS推進研修会を実施し、昨年度のアンケート結果をもとに、好事例等を紹介することで充実化を図る。 ・CSアドバイザー育成・派遣事業の活用促進に努め、活用事例を増やす。	学校が取り組む地域との協働が進む。	CSアドバイザー派遣申請件数	3	件	4	3	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求め CSアドバイザー派遣事業開始が7月1日からとなり、周知が遅れたため目標値に到達できなかったと考えられる。次年度は、できるだけ早くスタートさせることと、今年度同様、教育長会、校長会、各種研修、グループウェアの掲示場を活用し、教職員に周知していく。